



参加者募集!!

共創 オープンフォーラム・ヨコハマ

「ヨコハマから日本を、地域を元気にする!」

「共創オープンフォーラム・ヨコハマ」では、広く横浜の市民、団体、企業の皆さんと「共創」による新しい公共のあり方について考え、議論していきます。

Public PRIVATE PARTNERSHIP
Civic Pride
AREA MANAGEMENT
Public REAL ESTATE
New PUBLIC MANAGEMENT
PRIVATE FINANCE INITIATIVE

ゲスト講演 楽天 三木谷浩史 氏



【日時】 3月30日(月) 15:00 開場 15:30 開会

【会場】 横浜市開港記念会館 講堂

みなとみらい線日本大通り駅 出口1から徒歩 1分(約 50m)

【参加費】 無料 【募集数】 400名(事前申込、先着順)

【第1部】 15:30～16:30

主催者あいさつ 横浜市長 中田 宏

ゲスト基調講演 三木谷 浩史 氏 (楽天株式会社 代表取締役会長兼社長)

「官と民の連携で日本を、地域を元気にする!」(仮)

講演 横浜市副市長 野田 由美子

「横浜市の新たなチャレンジ『共創』～この1年のあゆみとこれから」(仮)

【第2部】 16:45～17:45

パネルディスカッション 「共創で日本を、地域を元気にする」～共創フォーラムでの議論から～

出演(パネリスト):共創フォーラムメンバー

議論のテーマ: PPPによる公有資産の有効活用、国際的シティプロモーション、
エリアマネジメントによる地域活性化・・・等、これまで共創フォーラムで議論されたテーマ

【交流・懇親会】 18:15～(事前申し込み制)

参加費:1,500円(当日支払) 会場:BankART Studio NYK (フォーラム会場から徒歩4分)

<http://www.bankart1929.com/access/index.html>

【参加申込方法】(〆切:3月26日(木) 先着順)

1. 横浜市ホームページから電子申請申込みフォームでEメール送信してください。

<https://ds-info.city.yokohama.lg.jp/recept/enquete.rbz>

2. ①所属企業・団体、役職 ②氏名(フリガナ) ③連絡先 ④交流・懇親会の出欠 をお書きのうえ、Eメールにて直接お申し込みください。事務局で確認次第折り返し参加決定のEメールを送付します。

【申込先】 横浜市共創推進事業本部共創推進課 共創フォーラム事務局

E-mail ts-ccfy@city.yokohama.jp TEL045-671-2226 FAX 045-664-3501

<http://www.city.yokohama.jp/me/keiei/kyoso/forum/>

「共創フォーラム・ヨコハマ」とは・・・

行政と民間の議論と交流の場を創出することで・・・①異なる視点、異なる価値観から革新的なアイデアを生みだし・・・②相互理解の上で社会的課題を議論し、解決策を導き出す・・・ことを目指した、横浜市共創推進事業本部が今年度から仕掛けている試みです。

現在約 200 名の民間企業、NPO、大学関係者、公益団体、そして横浜市職員が参加し、これまで5回のフォーラムを開催し、テーマ別にディスカッションを重ねています。

【共創推進事業本部】とは・・・

行政だけでは対応が難しい社会的課題が増加している中、公共においても行政と民間がそれぞれの資源やノウハウを有効に活用した事業展開やサービス提供が求められています。

そこで、行政と民間が「共に創る（共創）」という考え方に基づき、互いの知恵を出し合って新たな事業機会を創り、それを市内企業を含めた横浜経済の活性化と、公共におけるより効率的で質の高いサービス提供につなげていくことを目的に、共創推進事業本部は設置されました。

【共創フロント】オープンしています！

共創推進事業本部では、行政と民間が互いに対話を進め、新たな事業機会の創出と社会的課題の解決に取り組むために、民間企業・法人からの相談・提案を受け付ける窓口（通称：共創フロント）を設置しています。

民間企業・法人、事業者の皆さまからの積極的なご相談・ご提案をお待ちしております！

例えば・・・

- ・横浜市が持つ広告等媒体の活用
- ・公共サービスにおける民間のノウハウや資金の活用
- ・遊休公有財産の民間による活用
- ・横浜市とのタイアップ
- ・その他公民連携に関する事項 など

下記 URL の申込フォームから、相談・提案についてのお申込をお願いします。

<http://www.city.yokohama.jp/me/keiei/kyoso/front/front.html>



☆三木谷浩史氏プロフィール

1988 年一橋大学卒業後、(株)日本興業銀行に入行。
1993 年ハーバード大学にて MBA 取得。興銀を退職後、
1996 年(株)クリムゾングループを設立。
1997 年 2 月(株)エム・ディー・エム(現・楽天(株))設立、代表取締役就任。
同年 5 月インターネットショッピングモール「楽天市場」を開設。
2000 年にはジャスダック市場に株式上場を果たす。
1988 年 3 月:一橋大学商学部卒業
1988 年 4 月:株式会社日本興業銀行入行
1993 年 5 月:米国ハーバード大学経営大学院修士号取得
1996 年 2 月:株式会社クリムゾングループ設立、代表取締役社長(現任)
1997 年 2 月:株式会社エム・ディー・エム(現:楽天株式会社)設立、代表取締役社長
2003 年 10 月:マイトリップ・ネット株式会社(現:楽天トラベル株式会社)代表取締役会長(現任)
2003 年 12 月:DLJディレクト・エスエフジー証券株式会社(現:楽天証券株式会社)代表取締役会長
2004 年 9 月:株式会社あおぞらカード(現:楽天クレジット株式会社)代表取締役会長(現任)
2005 年 6 月:国内信販株式会社(現:楽天 KC 株式会社)代表取締役会長(現:取締役)
2005 年 9 月:Link Share Corporation Director(現任)
2005 年 12 月:楽天オークション株式会社代表取締役社長
2006 年 9 月:楽天証券ホールディングス株式会社代表取締役会長(現任)
2006 年 11 月:楽天株式会社代表取締役会長兼社長最高執行役員 CEO(チーフエグゼクティブオフィサー)、楽天市場事業長
2007 年 8 月:フュージョン・コミュニケーションズ株式会社代表取締役会長(現任)
2008 年7月:楽天株式会社代表取締役会長兼社長最高執行役員 CEO(チーフエグゼクティブオフィサー)、ECビジネスユニット長
2008 年 9 月:楽天株式会社代表取締役会長兼社長最高執行役員 ECBU 担当役員証券&投資 BU 担当役員クレジット&ペイメント BU 担当役員(現任)

☆野田由美子副市長プロフィール

バンクオブアメリカ、日本長期信用銀行、PwC アドバイザリー株式会社パートナーなどを経て2007年6月から横浜市副市長。内閣府「民間資金等活用事業推進委員会」委員。公共事業に民間のノウハウを導入し、経費を削減する手法「PFI」を日本に導入した第一人者として、2004年『ウーマンオブザイヤー』を受賞。著書として「PFI の知識」(日経文庫)など。